

2024年11月20日

報道関係者 各位

大和リース株式会社
代表取締役社長 北 哲弥

■ 大型車両の駐車スペースを確保する

「物流課題対応型 自走式立体駐車場」を発売

大和ハウスグループの大和リース株式会社(本社:大阪市中央区、社長:北 哲弥)は、1階部分に大型車専用駐車スペース、2階以上に普通乗用車専用駐車スペースを設けた自走式立体駐車場を開発し、11月20日より販売を開始します。

近年、EC(電子商取引)市場の普及に伴い、宅配便の取り扱い個数が増加し続けているなか、物流・運送業界の2024年問題としてトラックドライバーの労働環境改善が求められています。その結果、運転時間制限などにより高速道路のサービスエリアでは、大型車の長時間駐車による駐車スペース不足といった新たな問題が発生しています。「物流課題対応型 自走式立体駐車場」は、限られた敷地のなかで、駐車スペースの拡充と効率的な利用を実現します。



「物流課題対応型 自走式立体駐車場」完成予想パース ※イメージであり、実際とは異なる場合があります。

■「物流課題対応型 自走式立体駐車場」のポイント

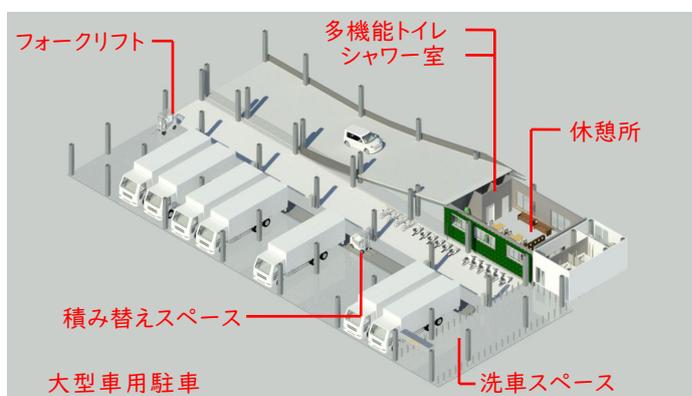
- ・物流運送業・倉庫業・製造業・サービスエリア等で大型車・普通乗用車の駐車スペース不足の解消
- ・休憩施設（休憩所・シャワー室・トイレ）設置による労働環境の改善
- ・太陽光発電システムを搭載することでCO2排出量の削減、災害時などのBCP対策、自家消費型太陽光発電導入により企業価値の向上
- ・津波や豪雨災害の避難場所として活躍
- ・洗車場や休憩室、シャワー室、積み替えスペースなど、さまざまなレイアウトが可能
- ・国土交通大臣認定駐車場なら、防火設備の要件緩和や建築確認申請の迅速化が期待でき、工期短縮やコスト削減が可能

■商品概要

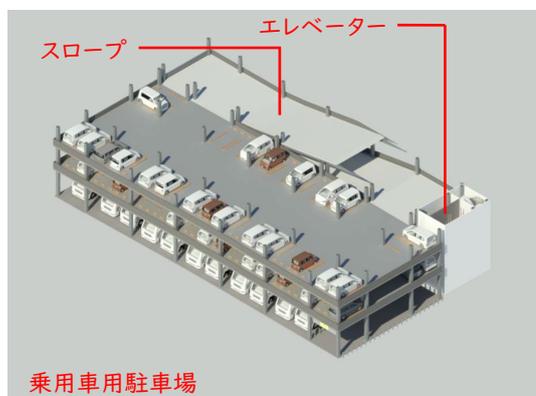
発売日	2024年11月20日(水)
販売地域	全国
販売目標	50億円/年
構造	鉄骨造
ホームページ	https://www.daiwalease.co.jp/proposal/pk_logistics.html

■モデルプラン

階数	5層5段
商品	個別認定型
車室数	大型車 11台(1階に駐車) 普通乗用車 140台(2階~5階に駐車)
延床面積	約6,900㎡
標準機能	エレベーター、休憩所、洗車スペース、駐輪場、消火設備、換気設備
オプション機能	EV充電器、壁面緑化、太陽光パネル、木目調ルーバー 積み替えスペース、トイレ・シャワー室、フォークリフトスペース、コンテナスロープ置場



モデルプラン 1階



モデルプラン 2~5階

■屋内イメージ ※実際とは異なる場合があります。



大型車後部に積み替えスペースを確保



ドライバーや施設で働く方の憩いの場として休憩所を設置

■屋外イメージ ※実際とは異なる場合があります。



屋上に太陽光パネルを設置し環境に配慮



周辺環境を考慮し夜間は光害の少ない照明を設置

■大和リース 自走式立体駐車場のラインナップ

- ・「にぎわい創出型 自走式立体駐車場」

https://www.daiwalease.co.jp/proposal/pk_playground.html

- ・「環境配慮型 自走式立体駐車場」

https://www.daiwalease.co.jp/proposal/pk_denro.html

- ・「ソーラーパネル搭載型 自走式立体駐車場」

https://www.daiwalease.co.jp/proposal/pk_solar.html

●本件に関するお問合せ●
大和リース株式会社 広報宣伝部
tel:06-6942-8068